

試験実施医療機関が満足する 最新のデータマネジメント

**Veeva Vault CDMS は試験実施医療機関の時間を節約し、
質の高いデータ入力を効率化します**

EDC システムの候補を評価するうえで、試験実施医療機関での使い勝手は重要な優先事項です。「試験実施医療機関に気に入ってもらえるだろうか」「データ品質が低下するのではないか」「トレーニングや作業負荷がどれほどかかるだろうか」といった疑問があるかもしれません。本稿は試験実施医療機関による Veeva Vault CDMS のエクスペリエンスを簡単にまとめ、多くの疑問点にお答えします。

Veeva は試験実施医療機関向けに、最新でユーザーフレンドリーな、高性能なテクノロジーの開発にコミットしています。このコミットメントの一環として半年ごとに試験実施医療機関の満足度を調査し、改善点を明らかにしています。幸い多くの肯定的なコメントをいただいておりますが、提案された意見の検討に何より時間をかけ、毎回のリリースで試験実施医療機関に「喜んでいただける」機能を組み込めるよう努力しています。

医療機関の時間を尊重し、無駄にしない

Veeva のテクノロジーは、試験実施医療機関の限られた時間で最大の生産性を発揮できるよう支援します。QuickView フィルターは、スタッフが入力すべきデータ、対応すべきクエリなどの未確定の項目に集中できるよう、Vault EDC の表示を動的に変更します。Veeva のケースブックの動的制御により、試験実施医療機関によるナビゲーションは容易です。サイクルとビジットは必要になるまで生成されません。



過去のビジット

アクションが必要な項目がなければ、過去のビジットは表示されません。



現在のビジット

Vault は適切な箇所にデータを入力できるようインテリジェントにガイドします。



今後のビジット

今後のビジットは、スケジュールが決定しないと表示されません。

Veeva は試験実施医療機関の業務の細部まで着目することで、時間を浪費させず、節約できるように努めています。

時間を浪費 作業が中断しページがタイムアウトすると、作業内容が消える

時間を節約 作業中に自動保存するので、作業内容が消える心配なし

時間を浪費 試験ごとにログインが必要

時間を節約 1回のドロップダウンですべての試験にアクセス可能

時間を浪費 クエリは単一のリストに無秩序に記載

時間を節約 クエリは症例ごとに編成され、当該データから1クリックで移動

Veeva は試験実施医療機関と協働してエクスペリエンスの最適化を図る際、クリック数を丹念に数え、ナビゲーションをスリム化できる箇所を調べ、作業終了までのステップを最小化します。Vault CDMS は学習と操作が容易な、最新のインターフェースを提供しています。

必要なことを必要な時だけトレーニング

トレーニングにおいても、試験実施医療機関の時間を尊重し、時間を無駄にさせません。多くのプロバイダーの場合、試験実施医療機関のスタッフは新規の臨床試験ごとにトレーニングを受講し直す必要があります。Veeva はトレーニングの受講完了履歴を管理、追跡しているため、一度トレーニングを受講すれば、その修了認定が将来の臨床試験にも引き継がれます。これにより受講ステータスや修了証を把握するための事務上のオーバーヘッドを解消でき、人手の少ない試験実施医療機関担当者の負担も緩和できます。

Vault のトレーニングはきめ細かなロールベースの e ラーニングセグメントにパッケージ化され、担当者は実際に必要な機能のトレーニングだけを受講するので、教育訓練の負荷が低減します。直感的なインターフェースで学習しやすく、他のシステムよりトレーニング時間を短縮できます。トレーニングは、治験コーディネーター(CRC)ならば45分、治験責任医師では30分強で完了できます。次回の臨床試験で再受講する必要はなく、新リリース時の追加トレーニングは平均で5~10分しかかかりません。

3,000

Vault EDC を使用している
試験実施医療機関の数

>11,000

試験実施医療機関ユーザートレーニングの
完了件数

必要なトレーニングが未完了のままログインしようとする、臨床試験に関わる作業に進む前に、e ラーニングポータルに誘導されます。e ラーニングシステムは統合されているので、トレーニング完了すると同時に、自動的にその試験へのアクセスが可能になります。手動での完了手続きは必要なく、すぐに臨床試験業務を開始できます。

充実したサポートは Veeva のカスタマーサクセスへのコミットメントの一環

Vault CDMS を使用するスポンサーと試験実施医療機関は、Veeva の充実したサポート基盤を活用できます。



グローバルなシステムとスタッフが365日24時間確実にサポートを提供



サポート窓口は電話、チャット、電子メール、サポートポータル



サポートチケットの平均応答時間は1時間未満



割増料金なし。サポートは標準 Vault CDMS ライセンス料金に含まれます

お客様と試験実施医療機関のコメント

「Vault EDC は快適に使用できます。他のシステムより使いやすく、速いと感じます。すべてが明確で、ポイントが押さえられています。きわめてわかりやすいUI(ユーザーインターフェース)だと思います。」

ニューヨークの研究センターに所属する臨床試験アシスタント

「試験実施医療機関は Vault CDMS に大変満足しています。ユーザーインターフェースと、すべきことを具体的に指示してくれる QuickView の機能が気に入っています。入力すべきデータや回答が必要なクエリが一目でわかり、1 クリックでそのページに直接移動できるためです。どこで作業が中断したかを探す時間が不要になりました。」

特定領域専門 CRO バイオメトリクス担当エグゼクティブ、Jennifer Nezzar 氏

「システム間の際も、試験実施医療機関は目標とするスケジュールに沿って、データ入力を継続でき、最終的にはスケジュールを前倒しできました。Vault CDMS への移行がスムーズで効果的だったことの証です。」

Alcon 社クリニカルデータマネジメンタリーダー、Leianne Ebert 氏

「これまでに使用した EDC プラットフォームのなかで、文句なしのベスト」

試験実施医療機関オーナー、記憶力治療研究の専門クリニック

結論

Vault CDMS は試験実施医療機関が快適に使用できる EDC システムとして、スポンサーと CRO に自信を持って採用していただけます。Veeva のカスタマーサクセスへの取り組みは、スポンサーと試験実施医療機関がスムーズに移行できるよう徹底してサポートします。

Veeva は、試験実施医療機関に対しライフサイエンス業界で利用できる最高のテクノロジーを提供することに積極的に取り組んでいます。試験実施医療機関と定期的に協働し、試験実施医療機関が無料で利用できる e レギュラトリーシステム **SiteVault** を開発・強化しています。Veeva はクリニカルテクノロジーに継続的に投資し、本格的なペーパーレス臨床試験の実現に向けた業界の動きを支援し、Veeva が現在も未来も安全な投資先となるよう取り組みを続けています。